

令和7年2月25日

九大歌唱王 募集要項

第78回九大祭実行委員会

○日程・場所

披露・結果発表：11月2日(日) 17:00 開始予定 @メインステージ

○概要

この企画では、ソロ部門・デュエット部門を設置し、1時間半程の時間を設け、参加者には5分以内の曲で演技をしていただく。審査方法は、カラオケ専用の機械による採点(7割)と当日来てくださった観客によるオンライン投票(3割)。投票は実行委員会で管理する。

また、順位に応じて賞品を設ける予定。

○賞品

・ソロ部門

1位：加湿器

2位：コーヒーマシーン

3位：電気圧力鍋

4位以下：アマゾンギフトカード5000円

・デュエット部門

1位：ディズニーペアチケット

2位以下：アマゾンギフトカード5000円×2

○募集要項

〈ソロ部門とデュエット部門の両方にエントリーできるかどうかについて〉

参加者は一次審査の出願の際には両方にエントリーすることができる。ただしより多くの者が出場できるように、両部門の審査基準を満たしていたとしても、どちらか一方の部門のみの出場とする可能性がある。なお、一次審査の際にどちらの部門で優先的に出場したいかの希望はとる。(しかし希望に添えない場合がある。)

〈企画参加資格〉

・ソロ部門

公平・公正かつ厳格な九大祭運営のため、企画参加資格を設ける。資格を満たす場合のみ出場を許可する。

1. 九州大学の学生(院生・外国人留学生を含む)であること
2. 九大祭趣旨を理解していること

3. 九大祭基本方針に従うこと
4. 法令、九大祭に関する規定を遵守すること
5. 九大祭実行委員会の指示に従うこと
6. 原則一人での参加とし、複数人での出場は認めない

・デュエット部門

公平・公正かつ厳格な九大祭運営のため、企画参加資格を設ける。資格を満たす場合のみ出場を許可する。

1. 九州大学の学生（院生・外国人留学生を含む）であること
2. 九大祭趣旨を理解していること
3. 九大祭基本方針に従うこと
4. 法令、九大祭に関する規定を遵守すること
5. 九大祭実行委員会の指示に従うこと
6. 原則2人での参加とする
7. 1つの参加チームでの出場とする。（たとえばAがBと組んでエントリーすると、AはさらにCと組み参加することはできない。）

・

〈代表者〉

代表者は参加チームのうち1名とする。九大祭を円滑に運営するため、代表者資格を以下のように設ける。

1. 九大祭の円滑な運営のために責任を持った対応ができること
2. メールやLINE、九大祭実行委員会 Web サイト等を定期的に確認できること

〈審査〉

- ・一次審査、二次審査で出場者を判断する
- ・原則、審査の可否は運営が公平に判断し、異論は認めない

〈規定〉

九大歌唱王における規定を以下のように設ける。

- ・特定の政治・宗教に関わる宣伝等を行わないこと
- ・個人情報の収集、募金活動、署名活動、また、九大祭当日での企画参加以外の活動（ビラの配布など）を行う場合は事前の申請と許可を取ること
- ・大学本部との連絡・質問・要望等は実行委員会を介して行うこと
- ・公演時間後の夜間、構内に常駐しないこと
- ・酒税法によって定められた酒類の取り扱い、持ち込みをしないこと
- ・構内は全面禁煙

- ・九大祭準備日の10月31日午後に行われるリハーサルに参加すること
- ・SNS上での活動は各出場者の責任とする
- ・出場者に対する誹謗中傷及び問題が生じた場合、実行委員会に報告すること
- ・禁止行為、申請許可忘れ、九大祭基本方針に反する行為、その他公序良俗に反する行為に対しては罰則を与える
- ・ステージ本番のパフォーマンスに際して、出場者以外の人物の立ち入り（出場者の補佐役など）、物品の持ち込みがある場合は下記掲載のメールアドレスまで申請し、許可を得ること
- ・ステージ本番での内容が事前に提出された企画内容と大きく異なる場合、その場で出場取消、投票対象からの除外という措置をとり、保証金を返還しない

〈外部団体〉

外部団体とは、営利・非営利を問わず学生の活動を主体としない団体（企業等）を指す。九大祭趣旨及び基本方針に、九大生が主役であることを掲げている通り、外部団体が九大祭に関わる際には以下のように禁止行為を設ける。

- ・企画団体名に外部団体名が入ること
- ・企画内に学内者・学外者を問わず学生身分を持たない構成員が参加すること
- ・外部団体に関する活動（サンプリング・広報物配布を含む）を行うこと

〈企画登録の辞退・取消〉

出場者に次の事実を認めた場合には企画登録を取り消す。

- (1) ステージ本番での内容が事前に提出された企画内容と大きく異なる場合
- (2) 規定への違反が続き、実行委員会からの警告を受けたにも関わらず改善されなかった場合

出場者決定以降に出場を辞退または取り消された場合、保証金は返還しない。また、10月以降の辞退または取消に関しては追加請求する場合がある。やむを得ない場合での辞退については、適切な事実確認の後、辞退を認める。

〈参加費〉

なし

〈保証金〉

保証金とは、企画の適正な運営に対する大学及び実行委員会との信頼の担保となるものであり、実行委員会が預かる。問題なく企画を運営することができた場合、保証金の全額を返還する。迷惑行為等があった場合は、罰則措置を取り、保証金の一部または全額を返還

しない場合がある。施設・備品・借用物品等に破損があった場合、弁償費用を保証金から補填し、不足分は別途、実費での支払いとする。保証金の金額は、全出場者共通で10,000円とする。

〈保証金納入方法について〉

日程を相談し、課外活動施設 I 417 号室にて手渡しで行う。

〈罰則〉

罰則規定は、九大歌唱王を公平かつ安全に実施するために定めたものである。出場者は罰則規定について理解した上で、抵触しないことが求められる。

【罰則規定本文】

1. 目的

第 78 回九大祭、九大歌唱王を公平かつ安全に実施する。

2. 上位規定等

第 78 回九大祭テーマ、九大祭基本方針、その他法令・学則等

3. 違反行為概要

- (1). 上位規定に反する行為
- (2). 事件または事故の発生
- (3). 九大祭実施の支障となる行為
- (4). 実行委員会からの指示の無視

4. 罰則措置

- (1). 第 79 回九大祭または以降の九大歌唱王への出場禁止。
- (2). 第 78 回九大祭における九大歌唱王出場の中止。
- (3). 保証金の一部または全額の没収。

上記のいずれか、またはすべてを適用する。

5. 補足

- (1). 違反行為の認定や罰則措置の決定は九大祭実行委員会が行う。
- (2). 罰則措置は実行委員が執り行う。
- (3). 違反行為が外部に及ぶ場合、罰則措置は上記の限りではない。
- (4). 違反出場者名・違反行為・罰則措置は九大祭終了後に公表する。
- (5). 違反行為と罰則措置の規定詳細は第 78 回九大祭以前に出場者に公表する。

6. 諸注意

- (1). 罰則の重複により罰則金の総額が保証金の額(10,000 円)を超過した場合は、不足分を後日支払う必要がある。
- (2). 再注意を受けた際は、注意を受けた回数だけ罰則が適用され、その回数分の罰

則金が発生する。また、何度も同じ指摘を受けた場合は、より厳しい罰則を科す場合もある。

(3). 損害賠償、治療費については各自で負担を負う。

(4). 物品、施設の破損により現状復帰にかかる費用や弁償費用は保証金から支払い、不足分を別途実費で補填する必要がある。

(5). 九大祭本番後にて、保証金から罰則金を徴収した残額を返還する。

7. 罰則の具体的内訳と罰則金・罰則措置一覧

罰則名	適用行為	罰則金(円)・罰則措置
二大施策違反(酒類)	キャンパス内への酒類の持ち込み（ノンアルコール飲料を含む）	15,000
二大施策違反(喫煙)	構内での喫煙	15,000
危険因子(人身事故)	人身事故に繋がりがねない行為、及びその行為に対する注意・指導の無視	5,000
人身事故	事件・事故等による人的被害	7,000
危険因子(火災)	火災の原因になりかねない行為、及びその行為に対する注意・指導の無視	5,000
未申請	申請が必要な行為を未申請の状態で行った場合	1,000
規定違反	規定に違反する行為、許可されていない設備・施設の使用	2,000
物品・施設汚損・破損	借用した学校設備（教室の机・椅子等）の汚損・破損	3,000

指示無視	実行委員会からの指示の無視	2,000
企画書との相違等	提出された企画書とステージ本番のパフォーマンスに相違が認められた場合	出場停止、保証金を返還しない

○連絡先

各種申請・許可、連絡等は以下のメールアドレス宛に行うこと。

kyudaiou@kyudaisai.jp

○スケジュール概要

3・4月 企画公表

4月15日 募集要項揭示

参加者募集開始（1次審査としてフォームに回答）

6月 1次審査

7月 2次審査

8月 当日スケジュール決定、音源の提出

9・10月 最終打ち合わせ

11月 リハーサル、九大祭本番

あくまでも現時点の予定であり、今後変更する可能性もある。

